

# 令和元年度 名古屋市立大学における動物実験に関する情報

## 1.動物種及び動物数(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

動物種	期間当初の匹数	導入匹数(*1)	使用匹数(*2)	期間末の匹数
マウス	12,028	8,035	7,834	12,229
ラット	1,088	2,330	2,457	961
ウサギ	2	9	11	0
モルモット	1	27	23	5
ハムスター	0	48	48	0
マーモセット	24	8	7	25
トカゲ類	2	0	0	2
カメ類	1	0	0	1

\*1 購入や出生等により増加した匹数

\*2 処分数や譲渡数等の合計

### <参考>

動物種	期間当初の匹数	導入匹数(*1)	使用匹数(*2)	期間末の匹数
カエル	18	71	56	33

## 2.飼養保管施設数

飼養保管施設数(*3)
14

\*3 令和2年3月31日現在

## 3.主要飼養保管施設名称

実験動物研究教育センター

実験動物飼育施設

## 4.令和元年度承認件数

承認件数(*4)
233

\*4 複数年承認もあることから、件数は令和元年度を承認期間に含む計画の合計。

## 5.令和元年度教育訓練実績

講習会名	受講者数(人)	実施日時
医学研究科動物実験規程講習会(第79回)	16	4月11日(木)
薬学研究科動物実験規程講習会(新規)	54	4月12日(金)
薬学研究科動物実験規程講習会(継続)	172	4月12日(金)
薬学研究科動物実験規程講習会(継続)	19	5月15日(水)
医学研究科動物実験規程講習会(第80回)	19	6月27日(木)
医学研究科動物実験規程講習会(基礎自主研修)	90	7月11日(木)
医学研究科動物実験規程講習会(第81回)	8	9月12日(木)
薬学研究科動物実験規程講習会(新規)	31	10月2日(水)
医学研究科動物実験規程講習会(第82回・英語)	3	10月18日(金)
医学研究科動物実験規程講習会(第83回)	10	10月18日(金)
医学研究科動物実験規程講習会(第84回)	8	12月20日(金)
医学研究科動物実験規程講習会(第85回)	16	2月13日(木)
システム自然科学研究科動物実験規程講習会	-	希望者なし
	合計	446

## 6.教育訓練実施内容の概略

講習会名	実施内容概略
<p>医学研究科動物実験規程講習会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連法令, 指針等, 本学の定める規程等</li> <li>・動物実験等の方法に関する基本事項</li> <li>・実験動物の飼養保管に関する基本事項</li> <li>・安全確保及び安全管理に関する事項</li> <li>・人獣共通感染症に関する事項</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>医学研究科動物実験規程講習会 (基礎自主研修)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書等の作成を行なわないことから、内容は上記の簡易版</li> </ul>
<p>薬学研究科動物実験規程講習会 (新規)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連法令、指針など、本学の定める規程</li> <li>・動物実験などの方法に関する基本事項</li> <li>・実験動物の飼養保管に関する基本事項</li> <li>・安全確保および安全管理に関する事項</li> <li>・人獣共通感染症に関する事項</li> <li>・動物舎の利用方法と注意事項</li> <li>・動物舎管理スタッフの紹介(KAC職員)</li> </ul>
<p>薬学研究科動物実験規程講習会 (継続)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安楽死の意義と方法</li> <li>・実験動物の福祉・愛護と3Rの原則</li> <li>・微生物感染症対策について</li> <li>・動物舎の利用について注意事項の再確認</li> <li>・動物舎管理スタッフの紹介(KAC職員)</li> </ul>
<p>システム自然科学研究科 動物実験規程講習会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連法令、指針など、本学の定める規程</li> <li>・動物実験などの方法に関する基本事項</li> <li>・実験動物の飼養保管に関する基本事項</li> <li>・本学の動物実験施設及び計画の現状について</li> </ul>

## 7.動物実験委員会の構成(3区分)

平成31年4月1日現在

役割(*5)	所属	専門分野
①	薬学研究科	イオンチャネル分子薬理学/循環器薬理学/平滑筋薬理学
②	医学研究科	実験動物学/病態医化学
②	医学研究科	細胞生理学
①	薬学研究科	神経科学/神経再生/小児科学
①	システム自然科学研究科	分子進化学/動物系統学
③	経済学研究科	日本経済史/環境経済史
③	人間文化研究科	社会心理学
③	芸術工学研究科	建築環境工学/環境心理・環境行動/建築設備学
③	看護学部	生理学
③	事務局	

※役割とは、文部科学省の指針に示された以下のことを示す

- ①動物実験等に関して優れた識見を有する者
- ②実験動物に関して優れた識見を有する者
- ③その他学識経験を有する者